

令和5年度の森林環境譲与税の使途について

三原村 農林業建設課

1. 森林環境譲与税の活用の効果

(1) 森林経営管理制度

・令和5年度については、森林経営管理法の基づき円滑に未整備森林の意向調査を行うため、森林経営管理システムを活用し79.99ha意向調査、林況調査22.03haを実施し、森林整備6.23haの切捨間伐を行った。

(2) 森林整備及びその促進に関する費用

・未整備森林の解消を目的として、民有林の間伐材搬出を行うために必要な作業道開設に要する経費の補助や森林整備活動から発生する、用材とせず森林内に留置されている未利用材の有効利用に必要な経費の補助を実施して林業者の経営安定や環境への負荷低減、民有林の森林整備促進を図った。

・木材搬出等の妨げになっている、作業道の修繕を森林環境譲与税を活用し、森林整備の推進に繋がった。

2. 森林環境譲与税の使途内容

(1) 歳入 単位：千円

区分	金額
森林環境譲与税	13,802
計	13,802

(2) 歳出（使途内訳） 単位：千円

事業名	事業費			事業内容	事業実績
	総額	財源内訳			
		R5森林環境譲与税	他の財源		
需用費	41	41	0	意向調査用切手代金	120円×200枚 84円×200枚 意向調査に活用した。
森林経営管理システムリース料	954	954	0	森林経営管理制度意向調査を円滑（情報整理、回答結果集約）に行える森林経営管理システムのリース	森林所有者82名217筆 79.99haの意向調査を実施した。
森林経営管理システム保守料	357	357	0	森林経営管理制度意向調査を円滑（情報整理、回答結果集約）に行える森林経営管理システムの保守料	森林所有者82名217筆 79.99haの意向調査を実施した。
林況調査委託	990	990	0	意向調査で村に管理を任せたい民有林の林況調査。林分調査及び伐採計画等の検討、森林の所在場所ごとの施業案の作成	未整備森林19.80haの林況調査を実施した。
未整備森林間伐委託	1,437	1,437	0	手入れ不足となった民有林の健全化を図るため、森林整備（切捨間伐）の実施	未整備森林6.23haの切捨間伐を実施した。
三原村木質資源循環促進事業	987	987		森林施業を行った後の山林に放置される林地残材を再生可能エネルギーに持ち込みした場合の補助金（3,000円/t）	林業者への支援及び流木の災害防止を図った。 4者(団体・個人) 総重量 329 t
三原村緑と水豊かな森林づくり支援事業補助金	2,200	2,200		未整備森林の解消を目的として、民有林の間伐材搬出を行うために必要な作業道開設に要する経費の補助金（1,500～2,000円/m 400m上限）	間伐施業を促進し未整備森林の解消を図った。 3者(団体・個人) 総延長 1,200m
幡多地域森づくり推進センター負担金	641	641	0	幡多地域での森林経営管理制度を円滑に行うため設立された広域組織への負担金	「森林経営管理制度」の集積計画の作成の補助など、未整備森林の発注統一単価等、未整備森林の施業実施に繋げることができた。
林道・作業道修繕委託	317	317		搬出間伐が実施できる状態に森林作業道の復旧	既設森林作業道の整地、修繕を行った。
森林環境譲与税基金積立	5,878	5,878	0	令和6年度以降の森林整備(森林経営管理制度事業等)に備えた積立て	積立金は令和6年度以降に実施する森林整備に活用する見込み。
計	13,802	13,802	0		